

環境立市 ちちぶ

奮ってご参加ください! 小水力発電研修会を行います

自然環境に恵まれた秩父地域は、再生可能エネルギー（再エネ）の活用を普及・促進させる可能性を大いに秘めた地域です。



今回はこの再エネのなかから、小水力を活用した発電に着目し、研修会を開催します。

河川や用水等での小水力発電に興味のある方から「小水力って何?」という方まで、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

と き 3月15日(日)午後1時受付、1時30分開演、4時30分終了予定

と ころ 影森公民館（1階ホール）

対 象 市民（参加無料）

定 員 80人（先着順、定員になり次第締め切り）

●第1部 小水力発電講座

テーマ 小水力発電のすゝめ

講 師 水力アカデミー事務局長代理（東京電力(株)水力発電技術担当部長）工学博士 稲垣 守人氏

●第2部 事例発表

市内におけるダム発電、小水力発電の取り組み事例を、各事業者から発表していただきます。

申・問 3月6日(金)までに環境立市推進課（☎22-2378）へ



県では、暖房や給湯などでエネルギー使用量が増える冬に、CO₂の排出抑制や省エネ活動への参加を呼びかける「冬のライフスタイルキャンペーン」を行っています。

その一環として、簡単なチェックシートで1日省エネ生活に取り組む「エコライフDAY埼玉2014（冬）」を実施し、参加者の拡大を図っています。

市民の皆さんや各企業でも、ライフスタイルを見直すきっかけづくりに取り組んでみませんか？

エコライフDAY埼玉2014（冬）のキャンペーンにご協力ください！

参加方法

チェックシートは、歴史文化伝承館（1階）、吉田・大滝・荒川総合支所、芸術文化会館、秩父図書館、各公民館等でも配布しています。ご記入のうえ、2月27日(金)までに環境立市推進課へ提出してください。

なお、エコライフDAY埼玉のHPからも参加できます。

「エコライフDAYさいたま」で検索 ※HPからの参加の場合、3月31日(火)まで

☎環境立市推進課 ☎22-2378



ストップ地球温暖化!

～気温上昇により
自然災害が起こる恐れも～

北極・南極地方の氷が融けている様子、強大化した台風、集中豪雨の頻発など地球温暖化が進行していると感じさせられるような現象が世界のあちこちで起きています。

日本でも平均気温の上昇や、1日に降る雨の量が100ミリ以上となるような大雨の日数は長期的に増える傾向が統計的にも明らかになっています。

大雨が頻発すると土砂崩れなどの自然災害が引き起こされる可能性が高まり、日常生活の安心・安全が損なわれてしまいます。IPCC（気候変動に関する政府間パネル）の第5次評価報告書によれば、今後も高い水準でCO₂などの温室効果ガスを排出し続けた場合、地球の気温は2100年には現在に比べて最大4.8℃上昇すると予想されています。

大規模な気温上昇を抑制するためには、多くの人が地球温暖化対策に取り組むことが大切です。自然災害が頻繁に起こらないようにするためにも、温室効果ガス排出量の削減を目指して、一人ひとりが家庭や企業の中で日々の省エネや節電に取り組みしましょう。



大雨により発生した土砂崩れの様子（浦山地区）

☎環境立市推進課
☎22-2378